



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 京阪神ビルディング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8818 URL <http://www.keihanshin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 南 浩 一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 田 淵 稔規 (TEL) 06-6202-7331  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月16日 配当支払開始予定日 2020年6月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	15,319	2.2	5,414	△0.7	5,214	0.0	3,919	△2.0
2019年3月期	14,995	1.3	5,451	2.9	5,214	3.4	3,998	11.5

(注) 包括利益 2020年3月期 2,449百万円(△39.6%) 2019年3月期 4,054百万円(△6.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	74.63	74.37	6.1	3.9	35.3
2019年3月期	74.63	74.41	6.3	4.1	36.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	136,605	64,377	47.0	1,236.50
2019年3月期	132,780	64,228	48.3	1,217.26

(参考) 自己資本 2020年3月期 64,256百万円 2019年3月期 64,133百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	6,693	△9,705	298	13,205
2019年3月期	5,259	△1,619	5,227	15,918

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00	1,222	30.8	1.9
2020年3月期	—	11.50	—	15.50	27.00	1,411	36.2	2.2
2021年3月期(予想)	—	13.50	—	13.50	27.00		35.1	

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	15,300	△0.1	5,400	△0.3	5,100	△2.2	4,000	2.1	76.97

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	52,882,298株	2019年3月期	53,998,798株
② 期末自己株式数	2020年3月期	916,057株	2019年3月期	1,312,174株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	52,516,869株	2019年3月期	53,572,647株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,954	2.8	5,263	△0.3	5,174	0.4	3,926	△1.6
2019年3月期	14,548	0.8	5,279	2.6	5,153	3.1	3,992	11.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	74.77		74.51					
2019年3月期	74.52		74.31					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	136,200	64,057	46.9	1,230.35
2019年3月期	132,410	63,901	48.2	1,211.04

(参考) 自己資本 2020年3月期 63,936百万円 2019年3月期 63,805百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済や貿易の減速と消費税率引上げによる民間消費の落ち込み等で弱含みであったところへ、2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症の国内外での拡大により景気が大幅かつ急激に下振れし、厳しい状況になりました。

不動産賃貸業界におきましても、今後影響が及んでくるものと思われませんが、当期は期全般にわたり都心部の優良オフィスビルを中心に空室率・賃料水準とも無難に推移してきました。

このような環境の中、当社においては営業活動に注力した結果、空室率は前期末の0.8%からさらに低下し、当期末には満室稼働となりました。また、当期は新中期経営計画「ここからの挑戦～新たな成長のステージへ～」を策定し、東京都港区虎ノ門でのオフィスビル開発および大阪市内でのデータセンタービル開発を同時並行で進めてまいりました。

当期の連結業績は、既存ビルの稼働率向上などにより、売上高は15,319百万円と前期比323百万円(2.2%)の増収となりました。つれて、売上総利益は6,831百万円と前期比60百万円(0.9%)の増益、営業利益は5,414百万円と前期比37百万円(0.7%)の減益、経常利益は5,214百万円と前期比0百万円(0.0%)の増益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は3,919百万円と前期比79百万円(2.0%)の減益となりました。

セグメントの業績(営業利益は連結決算調整前)は、次のとおりであります。

#### ①土地建物賃貸事業

売上高は15,220百万円(前期比277百万円、1.9%増)、営業利益は6,155百万円(前期比33百万円、0.5%減)となりました。

#### ②その他

売上高は98百万円(前期比46百万円増)、営業損失は4百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産

当連結会計年度末における総資産は136,605百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,824百万円(2.9%)増加しました。新規投資物件への支払い等により現金及び預金が2,713百万円、株価下落等により投資有価証券が2,475百万円各々減少したものの、新規物件の開発等に伴い有形固定資産が9,059百万円増加したことが主な要因であります。

#### ②負債

負債合計は72,227百万円となり、前連結会計年度末比3,675百万円(5.4%)増加しました。投資有価証券の評価替えにより繰延税金負債が702百万円減少したものの、長期借入金による資金調達のため有利子負債が2,692百万円、設備関係未払金が796百万円、長期預り敷金保証金が578百万円各々増加したことが主な要因であります。

#### ③純資産

純資産合計は64,377百万円となり、前連結会計年度末比148百万円(0.2%)増加しました。その他有価証券評価差額金が1,541百万円、資本剰余金は自己株式の消却等により586百万円各々減少しましたが、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により2,252百万円増加したことが主因であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は13,205百万円となり、前連結会計年度末比2,713百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は6,693百万円(前連結会計年度は5,259百万円の収入)となりました。税金等調整前当期純利益5,741百万円および減価償却費2,183百万円により主要な資金を得ましたが、法人税等の支払1,821百万円、投資有価証券売却益696百万円の控除要因がありました。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は9,705百万円(前連結会計年度は1,619百万円の支出)となりました。収入の主な要因は投資有価証券の売却784百万円であり、支出の主な要因は有形固定資産の取得10,432百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は298百万円（前連結会計年度は5,227百万円の収入）となりました。収入の主な要因は長期借入れ5,000百万円であり、支出の主な要因は長期借入金の返済2,307百万円、配当金の支払額1,289百万円、自己株式の取得1,046百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、不動産賃貸業界におきましても先行きが不透明な状況が続いております。2021年3月期の売上高は一部施設売却の影響により、前期比19百万円（0.1%）減収の15,300百万円を見込んでおります。また営業利益は5,400百万円（前期比14百万円、0.3%減）、経常利益は営業外費用の増加を見込んでいるため5,100百万円（同114百万円、2.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産売却による特別利益の計上もあり4,000百万円（同80百万円、2.1%増）と見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後、他社の採用状況を踏まえて検討を進めていく所存であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,918,547	13,205,088
受取手形及び売掛金	473,037	408,750
その他	128,934	129,071
流動資産合計	16,520,519	13,742,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	65,973,619	67,041,896
減価償却累計額	△36,788,019	△38,143,867
建物及び構築物(純額)	29,185,600	28,898,029
土地	52,640,231	52,664,231
信託建物	3,343,060	3,343,060
減価償却累計額	△1,077,013	△1,250,372
信託建物(純額)	2,266,046	2,092,687
信託土地	11,038,280	11,038,280
建設仮勘定	3,118,301	12,614,237
その他	791,084	811,357
減価償却累計額	△638,642	△658,187
その他(純額)	152,441	153,170
有形固定資産合計	98,400,902	107,460,636
無形固定資産	79,357	116,323
投資その他の資産		
投資有価証券	15,104,819	12,629,349
敷金及び保証金	2,192,699	2,193,232
繰延税金資産	13,289	12,111
その他	468,760	450,550
投資その他の資産合計	17,779,568	15,285,244
固定資産合計	116,259,828	122,862,203
資産合計	132,780,347	136,605,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,746	8,356
1年内償還予定の社債	5,000,000	—
短期借入金	4,422,900	4,146,000
未払法人税等	1,006,190	1,013,600
賞与引当金	33,990	32,972
その他	2,007,542	3,177,760
流動負債合計	12,478,369	8,378,689
固定負債		
社債	35,000,000	40,000,000
長期借入金	11,286,850	14,255,950
長期預り敷金保証金	5,634,743	6,212,865
繰延税金負債	2,674,052	1,971,127
再評価に係る繰延税金負債	1,214,541	1,142,377
退職給付に係る負債	66,704	75,349
資産除去債務	113,827	114,198
その他	82,400	76,800
固定負債合計	56,073,119	63,848,668
負債合計	68,551,488	72,227,357
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,827,611	9,827,611
資本剰余金	9,786,093	9,199,840
利益剰余金	43,029,004	45,281,222
自己株式	△1,126,658	△1,200,452
株主資本合計	61,516,050	63,108,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,385,655	5,844,230
土地再評価差額金	△4,768,378	△4,696,213
その他の包括利益累計額合計	2,617,277	1,148,016
新株予約権	95,530	121,518
純資産合計	64,228,858	64,377,755
負債純資産合計	132,780,347	136,605,113

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,995,099	15,319,075
売上原価	8,224,683	8,487,813
売上総利益	6,770,416	6,831,262
販売費及び一般管理費	1,318,820	1,416,881
営業利益	5,451,595	5,414,380
営業外収益		
受取利息	629	1,124
受取配当金	282,021	301,475
その他	20,936	9,064
営業外収益合計	303,587	311,664
営業外費用		
支払利息	170,948	164,979
社債利息	260,982	295,755
社債発行費	97,161	35,720
その他	11,383	14,661
営業外費用合計	540,476	511,116
経常利益	5,214,706	5,214,928
特別利益		
固定資産売却益	523,812	1,833
投資有価証券売却益	138,927	696,084
受取補償金	2,200	—
特別利益合計	664,940	697,917
特別損失		
固定資産除却損	9,032	23,778
投資有価証券評価損	87,822	147,080
特別損失合計	96,854	170,858
税金等調整前当期純利益	5,782,792	5,741,987
法人税、住民税及び事業税	1,742,993	1,826,083
法人税等調整額	41,667	△3,188
法人税等合計	1,784,660	1,822,895
当期純利益	3,998,131	3,919,092
親会社株主に帰属する当期純利益	3,998,131	3,919,092



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,998,131	3,919,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,482	△1,541,425
土地再評価差額金	—	72,164
その他の包括利益合計	56,482	△1,469,261
包括利益	4,054,614	2,449,830
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,054,614	2,449,830
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,827,611	9,786,472	40,187,902	△97,244	59,704,742
当期変動額					
剰余金の配当			△1,049,398		△1,049,398
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,998,131		3,998,131
土地再評価差額金の 取崩			△107,631		△107,631
自己株式の取得				△1,039,614	△1,039,614
自己株式の処分		△378		10,200	9,821
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△378	2,841,101	△1,029,414	1,811,308
当期末残高	9,827,611	9,786,093	43,029,004	△1,126,658	61,516,050

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,329,172	△4,876,010	2,453,162	69,249	62,227,153
当期変動額					
剰余金の配当					△1,049,398
親会社株主に帰属する 当期純利益					3,998,131
土地再評価差額金の 取崩					△107,631
自己株式の取得					△1,039,614
自己株式の処分					9,821
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	56,482	107,631	164,114	26,281	190,396
当期変動額合計	56,482	107,631	164,114	26,281	2,001,704
当期末残高	7,385,655	△4,768,378	2,617,277	95,530	64,228,858

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,827,611	9,786,093	43,029,004	△1,126,658	61,516,050
当期変動額					
剰余金の配当			△1,290,563		△1,290,563
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,919,092		3,919,092
自己株式の取得				△1,046,095	△1,046,095
自己株式の処分		△3,913		13,652	9,738
自己株式の消却		△958,649		958,649	—
利益剰余金から資本剰 余金への振替		376,309	△376,309		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△586,253	2,252,218	△73,794	1,592,171
当期末残高	9,827,611	9,199,840	45,281,222	△1,200,452	63,108,221

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,385,655	△4,768,378	2,617,277	95,530	64,228,858
当期変動額					
剰余金の配当					△1,290,563
親会社株主に帰属する 当期純利益					3,919,092
自己株式の取得					△1,046,095
自己株式の処分					9,738
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰 余金への振替					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,541,425	72,164	△1,469,261	25,987	△1,443,273
当期変動額合計	△1,541,425	72,164	△1,469,261	25,987	148,897
当期末残高	5,844,230	△4,696,213	1,148,016	121,518	64,377,755

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,782,792	5,741,987
減価償却費	2,210,187	2,183,777
株式報酬費用	36,085	35,709
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,136	8,645
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,943	△1,018
受取利息及び受取配当金	△282,650	△302,600
支払利息	170,948	164,979
社債利息	260,982	295,755
社債発行費	97,161	35,720
投資有価証券売却損益(△は益)	△138,927	△696,084
投資有価証券評価損益(△は益)	87,822	147,080
有形固定資産売却損益(△は益)	△523,812	△1,833
有形固定資産除却損	9,032	23,778
受取補償金	△2,200	—
営業債権の増減額(△は増加)	△233,238	79,020
営業債務の増減額(△は減少)	△214,533	845,904
未払消費税等の増減額(△は減少)	△177,123	105,742
その他	7,201	9,149
小計	7,104,807	8,675,715
利息及び配当金の受取額	282,650	302,600
利息の支払額	△416,709	△463,894
法人税等の支払額	△1,711,575	△1,821,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,259,173	6,693,378
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,096,908	△10,432,128
有形固定資産の売却による収入	1,228,543	1,833
無形固定資産の取得による支出	△61,722	△59,850
投資有価証券の売却による収入	351,033	784,490
長期未払金支払による支出	△42,300	—
その他	1,555	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,619,799	△9,705,655
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△2,542,800	△2,307,800
社債の発行による収入	15,000,000	5,000,000
社債の償還による支出	△5,000,000	△5,000,000
社債の発行による支出	△140,314	△57,695
自己株式の取得による支出	△1,039,614	△1,046,095
配当金の支払額	△1,049,365	△1,289,606
その他	17	15
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,227,922	298,818
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,867,296	△2,713,458
現金及び現金同等物の期首残高	7,051,250	15,918,547
現金及び現金同等物の期末残高	15,918,547	13,205,088

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、土地建物賃貸事業を主体事業としており、大阪府その他の地域において賃貸用不動産を保有しております。

従って、当社は「土地建物賃貸事業」を報告セグメントとしております。

「土地建物賃貸事業」では、土地建物の賃貸、建物・機械設備の維持管理、清掃等を主な事業の内容としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	土地建物 賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	14,942,514	52,585	14,995,099	—	14,995,099
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,942,514	52,585	14,995,099	—	14,995,099
セグメント利益又は損失(△)	6,189,598	△10,173	6,179,424	△727,829	5,451,595
セグメント資産	101,530,557	17,514	101,548,071	31,232,275	132,780,347
その他の項目					
減価償却費	2,195,492	412	2,195,904	14,282	2,210,187
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,702,863	1,176	3,704,039	30,638	3,734,677

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△727,829千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	土地建物 賃貸事業				
売上高					
外部顧客への売上高	15,220,482	98,593	15,319,075	—	15,319,075
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,220,482	98,593	15,319,075	—	15,319,075
セグメント利益又は損失(△)	6,155,637	△4,059	6,151,578	△737,197	5,414,380
セグメント資産	110,513,945	13,404	110,527,349	26,077,763	136,605,113
その他の項目					
減価償却費	2,162,230	693	2,162,924	20,853	2,183,777
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	10,591,730	1,258	10,592,988	46,703	10,639,692

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築請負業を含んでおります。  
2. セグメント利益又は損失の調整額△737,197千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。  
3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,217.26円	1,236.50円
1株当たり当期純利益	74.63円	74.63円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	74.41円	74.37円

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,998,131	3,919,092
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	3,998,131	3,919,092
普通株式の期中平均株式数(千株)	53,572	52,516
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	156	181
(うち新株予約権(千株))	(156)	(181)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	64,228,858	64,377,755
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	95,530	121,518
(うち新株予約権(千円))	(95,530)	(121,518)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	64,133,327	64,256,237
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(千株)	52,686	51,966

## (重要な後発事象)

## 固定資産の譲渡

2020年3月27日開催の取締役会において、次のとおり固定資産を譲渡することを決議し、4月17日付で譲渡契約を締結し、同日付で物件の引渡しを実施しました。

## 1. 譲渡の理由

中期経営計画の重要施策に掲げております「既存施設の見直し」の一環として、当施設の売却を行いました。

## 2. 譲渡資産の内容

(単位：百万円)

資産の名称、所在地及び内容	譲渡価格	固定資産売却益 (概算)	現況
名称：遠矢浜倉庫 所在地：兵庫県神戸市兵庫区遠矢浜町5番35号 土地：5,158.42㎡ 建物：9,046.80㎡	1,300	803	賃貸用不動産